



中部経済同友会
文化の街づくり委員会

委員長 川村 晃 司
副委員長 岡野 勝
副委員長 川瀬 千賀子
副委員長 北村 栄 治
副委員長 林 裕 蔵
副委員長 宮崎 敏 明

中部経済同友会 文化の街づくり委員会主催
第47回『「ステキ・小粋・まち歩き」の会』のご案内

日頃は当委員会の活動に多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

本企画は知られざる当地域の魅力の再発見を目的に平成22年より継続して開催しております。この度47回目となるまち歩き「輸出陶磁器のまち／文化のみち界限」（名古屋市東区）を開催いたしますのでご案内申し上げます。

名古屋城から徳川園にかけての一带には、名古屋の近代化の歩みを伝える貴重な歴史遺産が多く残されており、「文化のみち」と呼ばれています。明治時代、森村組（現・ノリタケカンパニーリミテド）により全国から絵付師が集められ、「絵付け工場」が誕生してからは、「輸出陶磁器のまち」として栄えました。そこで今回は輸出陶磁器産業で栄えた当地区の明治から大正時代に焦点を当て、モノづくり中部のルーツを探ります。貴重な歴史的建築物が残るレトロな街並みを歩きながら、当時の名残を訪ねるまち歩きは大変興味深いものとなるかと存じます。是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、誠に恐れ入りますが、参加人数に限りがございますので、ご希望の方はお早めにお申込みをお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和6年3月22日(金) 13:30 現地集合 16:45 現地解散 (予定)
※ 集合場所は地下鉄「名古屋城」駅、解散場所は「名古屋陶磁器会館」を予定しております。
2. 場 所 『輸出陶磁器のまち／文化のみち界限』（名古屋市東区）
見学先(予定): 名古屋市市政資料館、森村組工場跡地（主税町公園）、旧春田鉄次郎邸、旧豊田佐助邸、文化のみち榎木館、文化のみち二葉館、絵付長屋、三田村商店、名古屋陶磁器会館 等
3. 定 員 30名(先着順、ご参加は会員ご本人様限りとさせていただきます。)
4. 参加費用 後日、資料代・呈茶代など実費(5,000～6,000円程度)をご請求いたします。
5. 懇親会 まち歩き終了後、17:00頃より懇親会を開催します。(希望者のみ)
会 場: 豆腐会席くすむら(名古屋市東区飯田町56)
懇親会会費: 8,000円程度を想定 ※会場はお座敷となります。ご了承ください。
※詳細については、ご参加いただく方に別途ご案内いたします。
6. 申込方法 ご参加を希望される場合は会員専用ページより 3月6日(水) までにお申込み下さい。
(ご参加いただく方には、後日詳細をメールにてご案内いたします。)
【お願い】お申し込みの際、「事務局への連絡・問い合わせ」欄より以下2点についてご連絡ください。
①当日のご連絡先(携帯電話等)
②懇親会参加ご希望の有無
※ご記入のない場合は、「ご参加」として受付いたします。

中部経済同友会
会員専用ページ

